

【管理運営状況公表様式】

平成26年度 青森県聴覚障害者情報センターの管理運営状況

県所管課	健康福祉部障害福祉課
指定管理者	一般社団法人 青森県ろうあ協会 会長 小沢千枝子
指定期間	平成24年4月1日～平成27年3月31日

1 管理業務の実施状況

業務区分	概要
聴覚障害者用の録画物の製作及び聴覚障害者の利用に供する業務	情報番組の自主製作、CS障害者統一放送機構「目で聴くテレビ」の番組製作及び字幕入りビデオ等の貸出し・閲覧に供した。
手話通訳者、要約筆記者等の養成を行う業務	国のカリキュラムに沿って、手話通訳者、要約筆記者等を養成するための講習会を開催した。
聴覚障害者に対する各種の相談、指導訓練、情報提供等を行う業務	聴覚障害者の生活・職業等各種相談を行うほか、手話講習会等の指導訓練、情報機器の貸出し・施設の開放により情報提供を行った。
施設及び設備等の維持管理に関する業務	法令等に則り、日々又は定期的に清掃及び各種設備の保守管理を行い、適切に施設及び設備等の維持管理を行った。

2 管理施設の利用状況

利用指標	年度	計画	実績	計画対比	前年度対比
利用人数 (人)	H23	5,000	6,140	122.8%	96.3%
	H24	5,000	6,020	120.4%	98.0%
	H25	5,000	6,535	130.7%	108.6%
	H26	5,000	6,408	128.2%	98.1%
字幕入りビデオテープ貸出数 (件)	H23	420	205	48.8%	128.9%
	H24	200	172	86.0%	83.9%
	H25	150	149	99.3%	86.6%
	H26	120	157	130.8%	105.4%
手話通訳者養成講座の修了者数 (人)	H23	基本課程 5	基本課程 16	320.0%	106.6%
		応用課程 5	応用課程 6	120.0%	300.0%
		実践課程 5	実践課程 9	—	—
	H24	基本課程 6	基本課程 11	183.3%	68.7%
		応用課程 6	応用課程 8	133.3%	133.3%
		実践課程 5	実践課程 11	220.0%	122.2%
	H25	基本課程 12	基本課程 11	91.7%	100.0%
		応用課程 12	応用課程 9	75.0%	112.5%
		実践課程 5	実践課程 9	180.0%	81.8%
	H26	基本課程 14	基本課程 12	85.7%	109.1%
		応用課程 10	応用課程 5	50.0%	55.6%
		実践課程 7	実践課程 6	85.7%	66.7%

要約筆記者養成講座の修了者数 (人)	H 2 3	基礎課程 1 0 応用課程 5	基礎課程 4 応用課程 1 0	4 0 . 0 % 2 0 0 . 0 %	4 0 . 0 % 2 5 0 . 0 %
	H 2 4	基礎課程 1 0 応用課程 5	基礎課程 1 4 応用課程 2	1 4 0 . 0 % 4 0 . 0 %	3 5 0 . 0 % 2 0 . 0 %
	H 2 5	基礎・応用 1 5	基礎課程 1 4 応用課程 3	1 1 3 . 3 %	1 0 6 . 3 %
	H 2 6	基礎・応用 1 5	基礎課程 8 応用課程 1 0	1 2 0 . 0 %	1 0 5 . 9 %
【増減理由】 <ul style="list-style-type: none"> ・利用人数：施設のPRに努め、施設見学及び施設利用依頼を積極的に受け入れた結果、利用者数は増加している。 ・字幕ビデオ貸出数：地域ろうあ協会等と連携し、パンフレット配布など利用促進に努め、計画・前年実績共に上回った。 ・要約筆記者養成講座：募集期間を長くとったり、周知活動を関係団体と連携して行ったりした結果、受講者数が増加し、修了者数も計画・前年実績を上回った。 					

3 評価結果

評価項目	指定管理者自己評価	県所管課	
		評価	コメント
①サービスの維持・向上に向けた取組みが適切に行われているか。	4	4	各種研修やミーティングの機会を設け、職員の資質向上や職員の連携強化に向けた取組みを適切に実施しており、アンケートでも高い評価を受けている。多数の有資格者（手話通訳者等）を配置している。
②利用促進に向けた取組みが適切に行われているか。	4	4	関係機関及び団体へのパンフレット及び講座案内送付等により施設のPRに努めるとともに、見学受け入れを積極的に行った。
③施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	4	4	雨漏り等に対する施設修繕を行うとともに職員の日常点検を実施することにより、利用者が快適に利用できるよう、維持管理等が適切に行われており、来館者アンケート結果でも施設の清潔さ等について満足度が高い。
④緊急時の対応・安全管理などの危機管理が適切に行われているか。	3	3	テレビ電話を活用した情報収集体制を設ける等、適正に取り組んでいる。
⑤指定管理料が適正に執行されているか。	3	3	経理状況等に問題はなく、適正に執行している。
⑥成果目標達成のための努力が行われ、成果が上がっているか	4	4	施設PRに努めたり、講習会の実施地域を広げたりする等、達成に向けた活動に適正に取り組んでおり、概ね目標値を上回る実績を上げている。

⑦個人情報の保護に対する体制の構築・取組みを行っているか	3	3	基本協定書の「個人情報取扱特記事項」を遵守し、適正に取り組んでいる。
総合評価	4	4	センターにおける各種事業の実施、聴覚障害者からの相談対応、聴覚障害への普及啓発活動、施設の維持管理等について、適正に取り組んでおり、利用者より高評価を得ている。

○評価基準

- 5（秀）：業務水準書等の内容を上回り、特筆すべき実績をあげている
- 4（優）：業務水準書等の内容を上回り、優れた実績をあげている
- 3（良）：業務水準書等の内容が満たされている
- 2（可）：業務水準書等の内容が満たされず、一部改善を要する
- 1（不可）：業務水準書等の内容が満たされず、重大な改善を要する